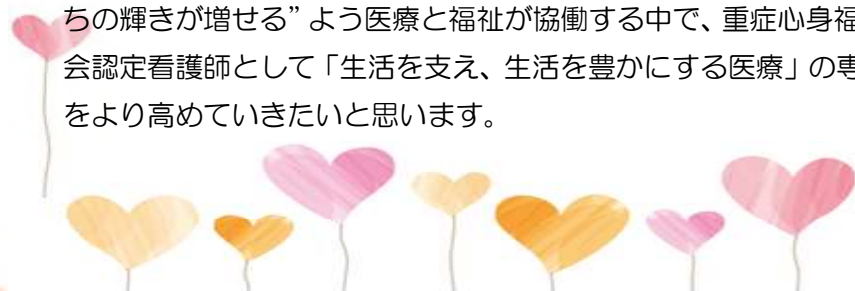


関東・中部地方の研修1期生として協会認定看護師として資格を取得し、令和2年に更新しました。180時間の研修で出会った重症心身障害児者施設で働く仲間とは、研修中に多くの意見交換ができました。苦勞していることや看護のおもしろさを共感し、とても貴重な時間でした。そしてその仲間とは今でも情報交換できるネットワークがあります。

現在私は重症心身障害児者看護の認知度や支援の質を高めるために施設内外で活動しています。施設内では研修会や実践の中でスタッフの教育支援に携わっています。施設外では、大学や専門学校での重症心身障害児者看護の講義を通し、実習前の基礎知識や看護のポイントを伝え、年間約130人の臨地実習生に対し、実習場面において重症児者看護の魅力を感じてもらえるよう努めています。

最近では濃厚な医療的ケアを必要とする方が多くなり、益々看護師としての使命を感じています。医療で“いのちを支え”、療育で“いのちの輝きを増せる”よう医療と福祉が協働する中で、重症心身福祉協会認定看護師として「生活を支え、生活を豊かにする医療」の専門性をより高めていきたいと思えます。



平成26年度認定
なす療育園 見山 里美